

子ども達の笑顔のために ~「生きる力」の基礎を培う「乳幼児期からの育ち」を応援します~

市立保育所ではすべての子ども達が、心身のすこやかな成長を通して、やがては社会の中で自立し未来をよりよく生きていく力を自ら身につけていくことができる力を「生きる力」と位置付け、その基礎を育むため、日々の生活とあそびを通して、一人ひとりの子ども達それぞれの成長過程にふさわしい働きかけを積み重ねています。

保育所では、就学前に育みたい「生きる力」の基礎を、おもに次の5つの角度(5つの力)から、育てていきます

「生きる力」の基礎	基本的生活習慣 を育てていきます	安定した情緒と人との信頼関係 を育てます	学びの意欲・主体性 を育てます	自分もみんなも大切にできる心 を育てます	自我の芽生えを大切に受けとめ 社会性を育てます
	<p>基本的生活習慣(睡眠、食事、排泄、清潔、安全、着脱、整理整頓、あいさつ等)は、愛情に支えられた安全な環境のもと、規則正しく生活することで身につけていきます。</p> <p>そして、望ましい生活習慣を身につけていくことが、心身の健康と充実した生活基盤となります。</p>	<p>身近な人から愛情を感じる中で、ぐくまれた、安定した情緒と人への愛着が、他者への共感や自分自身への信頼につながる芽を育てていきます。</p> <p>そして、それがその後の自我、意欲、社会性など、心の成長・発達への土台として生きる力の基礎となります。</p> 	<p>あそびを通して様々な実体験を積み重ねる中で、豊かな感性とともに好奇心や探究心、思考力を育てていきます。</p> <p>そして、試行錯誤や工夫を繰り返しながら、新しいことを身につけていく満足感や達成感を味わい、自分の可能性を広げていきます。</p>	<p>愛着を形成し、自律の土台と主体性を身につけていくことを通して、子どもは自分が大切にされていると確信し、自分を前向きに捉え「自己肯定感」を感じ、大切な自分と同様にみんな(他者)も大切であることに気づいていきます。</p> <p>こうして、自分もみんな(他者)も大切にできる心が育つことが、子どもの心身の成長に良い循環をもたらします。</p>	<p>子どもは、周囲とかわる中で、自分の存在に気づき、欲求や意思を主張し始める自我が芽生えます。そして他者と出会い交わる中で、社会性が芽生え、自分の行動を律していく自律の土台をつくります。</p> <p>自我の芽生えと社会性の芽生えは、さらに多様な他者とのかわりを通して、人間関係を調整していく力の基礎となります。</p>
育てたい子どもの姿	<p>乳児(0~1歳すぎ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おとなとの信頼関係のもと、生理的・情緒的な欲求を満たし、安心して過ごす ・こころよい経験を積み重ねることにより、望ましい生活習慣につながる生活をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・生理的欲求を満たしてくれる特定のおとなの間(1対1の関係)に強い絆が生まれ、心理的な一体感を感じるようになる ・信頼する人と見慣れない人とを区別する(人見知り)ようになる ・スキンシップなど、こころよい体験で安心感をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの物に、触れたりさわったりする。 ・音、色、感触、動きなどを身近に感じ、見たり聞いたりさわったりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なおとなから「自分が大切にされている」ことを感じる ・自分の周りの人に親しみを覚える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものに触れることを通して、自分の体と、それ以外の様々な世界があることを知り始める ・快、不快の感覚を経験して、自分の気持ちを表現していくようになる
	<p>幼児期前期(1歳すぎ~3歳頃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠、食事、排泄など生理的リズムが安定してくる ・おとなに手助けされながら、身の回りのことは自分でしようとする ・生活の中できまりがあることを知っていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なおとなとの信頼感を深め、自分の思いを安心して表す ・おとなを通して、友達とのつながりをもつようになる ・身近なおとなへの信頼感、安心感をベースに、外の世界へ探索にでかけ、また戻って安心を得ることを繰り返す 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のまわりの世界に興味や不思議さや驚きなどを感じ、好奇心をもつ ・「なぜ?」「どうして?」など感じたことを周囲のおとなに尋ねる ・様々な活動を通して、自然や人、出来事への興味、関心を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてすることはうまくいかなくても、繰り返しやってみると少しずつできるようになるという体験を重ねる ・自分の周りには、自分とは異なる感情があることを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・自我の育ちの表れとして、強く自己主張するようになる ・身の周りに様々な人がいることを知り、身近なおとなや友達に親しみの気持ちをもつ ・おとなのしぐさや動くものの模倣を楽しむ ・自分の考えと他の人の考えが異なることを知る ・自分の経験したことや気持ちを周りの人に積極的に伝えようとする
	<p>幼児期後期(おおむね3歳~就学前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の身体に関心をもつ ・必要な生活習慣が身につく、できることは自分でしようとする ・自分も人も気持ちよく生活しようとし、そのうえで必要なきまりやマナーを理解し始める 	<ul style="list-style-type: none"> ・おとなから一時的に離れてより広い世界に歩み出すようになる ・思いっきり友達とあそぶことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味や関心を持ったことに熱中し、繰り返しやってみる ・自分の思いや感情を、友達やおとなに伝えようとする ・絵本やおはなしに親しみ、イメージを広げるとともに、言葉が増えてくる ・遊びを通して、数量、時間、空間などに興味や関心をもつ ・身近な遊具や用具の使い方を知り、興味や関心をもつ ・日常生活の中で、文字や数字などに興味や関心をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が家族や友達の中で、役割を果たし必要とされているという充実感を感じる ・自分とは異なる他者の考えや行動をお互いに認める ・動植物とのかかわりを通して、やさしさや思いやり、命の大切さを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲の良い友達ができ、一緒に遊ぶ中で、相手の思いや考えに気づく ・友達と互いに思いや考えを、出し合い、協力したり分担したりして遊びを楽しむ ・自己主張が旺盛になるとともに、思いが受け入れられず、ぶつかり合うことがある中で葛藤しながら、周囲と折り合いをつけ、自制心が芽生えてくる
	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠、食事、運動などが関連し合って、のびのびと活動するようになる ・基本的な生活習慣がおおむね自立し、生活の流れを見通して行動するようになる ・生活リズムを整えたり疾病を予防する意識を持つなど、自分なりに健康な生活を心がけるようになる ・遊びや生活の中で安全に気を付けるとともに、災害や犯罪から身を守る行動の仕方を知り、自ら身を守るようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・おとなとの信頼関係の中で、情緒の安定を図りながら、外の世界への関心と行動を広げ、自立心をもつ ・人への信頼関係を基礎に、友達への親しみや人とのかかわることの楽しさを感じながら、人間関係を広げはじめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・好奇心を発揮し、外の世界にすすんでかかわっていく ・様々な体験を通して、自然や社会の出来事、物事や現象の仕組みやしかけ、関係などに興味や関心をもつ。 ・多様な遊びや日常生活の中で、数量、形、大小、長短、空間、文字などへの興味や関心をもつ ・自分の思いや考えを言葉や様々な方法(身体表現、音、絵画、ものづくりなど)で、表現し伝える。 ・初めてのことや自分にとって少し困難なことでも、身につけた知識や運動能力を活用して、粘り強くやってみようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が大切にされているという実感を持って、自分を大切にできる ・自分のやりたいことに自信を持ってチャレンジして、充実感や満足感を感じる ・一人ひとり違いがあることを知り、自分以外の人の気持ちを理解しかかわろうとする ・異年齢の子どもとのかかわりなどを通して、他者への思いやりややさしさの気持ちをもつ ・仲間一人一人としての自覚と自信を感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたいこと、思うことをみんなに伝えるときともに、友達の話も聴いて、良い方法を考えようとする ・家庭や集団の中で、自分が果たす役割があることを知り、人の役に立つことを嬉しく感じる体験を通して、貢献することを喜びとする ・友達と共通の体験をする中で、共感し合ったり、達成感を感じたりする

